

入所申込者評価基準

評価項目	評価内容	配点	項目別点数配分
1 要介護度	要介護1 ※特例入所の要件に該当し、特養以外での生活が困難な理由を別表2「特別養護老人ホームの特例入所に係る判断要件」により確認	10点	30点
	要介護2 ※特例入所の要件に該当し、特養以外での生活が困難な理由を別表2「特別養護老人ホームの特例入所に係る判断要件」により確認	15点	
	要介護3	20点	
	要介護4	25点	
	要介護5	30点	
2 介護者の状況(注1)	介護者が就業等で介護が困難	5点	30点
	複数の要介護者がいるため介護が困難	10点	
	介護者が要支援状態・高齢等で十分な介護が困難	15点	
	介護者が要介護状態・障害を有するなど、十分な介護が困難	20点	
	介護者が病気等により長期入院中で介護が困難	25点	
	身寄りや介護者が誰もいない	30点	
3(1)在宅サービスの利用率 (注2) (※直近3ヵ月平均の利用率)	2割未満	0点	20点
	2割以上4割未満	5点	
	4割以上6割未満	10点	
	6割以上8割未満	15点	
	8割以上	20点	
3(2)老健・病院等の入所・入院の期間 (注3)	3ヵ月以上6ヶ月未満	5点	20点
	6ヶ月以上1年未満	10点	
	1年以上2年未満	15点	
	2年以上	20点	

(注1)老健・病院に入所している者の場合、退所時点での状況により判断する。

(注2)在宅サービスは、居宅サービス(特定施設入居者生活介護を除く)のほか、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、複合型サービスを含む。

(注3)老健・病院等には、介護老人保健施設・病院のほか、介護療養型医療施設、(地域密着型)特定施設入居者生活介護事業所、グループホーム等を含む。

入所申込者評価基準

評価項目	評価内容	配点	項目別点数配分
4 その他特記事項	<p>前頁項目以外に、施設入所の必要性を判断するため、特段の理由があると認められる場合に、施設の判断により、次の例示項目を参考に、点数を加点することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の BPSD 等により常時介護が必要な場合 ・住居環境が介護に適さない場合、(風呂・トイレの整備や段差等) ・地域性(同一市町内に他の施設がない・地理的条件で利用が困難等) ・入所又は入院後間がなく、在宅サービスの利用率は低い、在宅生活が困難な状況にある場合 ・その他、特段の理由があると認められる場合 	施設の判断により、20点を上限に加点	20点
計			100点

※各評価内容の点数は「項目別点数配分」欄の点数を上限とする。

※点数が同点の場合、年齢の高い者を上位とする。